

個別施設計画様式(参考)

策定年月日	R5.1.20
-------	---------

1 対象施設・施設概要					
施設情報					
施設名称	小屋取モニタリングステーション	所管所属名称	原子力安全対策課		
公共施設等総合管理方針施設分類					
大分類	公用施設	中分類	環境測定施設	小分類	放射線測定施設
主要建物概要					
構造	鉄骨鉄筋コンクリート	用途	庁舎	建築日	1981/2/26
経過年数	41年	耐用年数	50年	目標使用年数	65年
運営方式	直営	管理者名称	環境放射線監視センター	全延床面積(㎡)	8.75
所在地	女川町塚浜字竹の尻7-3				
2 計画期間					
計画期間は令和4年から令和13年までの10年間とする					
3 点検・診断によって得られた個別施設の状態					
職員による日常点検において、屋上防水シート、壁面塗装、入口扉及びフェンスに劣化傾向がみられる。					
4 当該施設の必要性					
設置根拠規定等	女川原子力発電所周辺の安全確保に関する協定書第3条 女川原子力発電所環境放射能及び温排水測定基本計画Ⅰの2		必要性の有無	有	
業務内容	環境放射線等の連続測定を行っている。				
必要性の判断理由	女川原子力発電所周辺の空間放射線量率等の監視に必要な施設である。				
5 施設ごとの今後の対策					
管理に関する基本的な考え方を踏まえた施設の管理方針	職務遂行に当たり必要不可欠な施設であり、適正な維持管理が必要であることから、今後も適切な維持管理に努める。 点検・補修結果については、データを蓄積し今後の施設保全に活用する。 また、予防保全の考え方を取り入れ、劣化状況等に応じた周期的な改修等を図るとともに、計画的な修繕・更新を行う。 なお、目標使用年数は、宮城県公共施設等総合管理方針における推計条件を準用し、法定耐用年数の30%増とする。				
施設間・対策間の優先順位の判断内容					
6 対策内容、時期及び概算費用					
別添「短期期保全計画表」のとおり					
7 財源内訳					
放射線監視等交付金10／10					

施設情報詳細(棟情報一覧)

棟 番号	中長期保全計画 対象区分		建物名称	財産区分 (選択)	取得年月日	建築年月日	建面積 (㎡)	延床面積 (㎡)	階数 (地上)	階数 (地下)	建物用途 (選択)	建物構造 (選択)	耐用 年数 (自動判 定)	経過 年数	点検区分 (選択)
	1500㎡ 以上	防災拠点													
1			小屋取モニタリングステーション	行政財産	1981/2/26	1981/2/26	8.75	8.75	1		監視所・観察所	鉄骨鉄筋コンクリート	50年	41年	保全点検準用
2															
3															
4															
5															
6															
7															
8															
9															
10															
11															
12															
13															
14															
15															
16															
17															
18															
19															

8.758.75